

美術

第1学年

育成を目指す資質・能力

【課題解決力】【思考力・判断力・表現力】【主体性】

「デザイン『なるほど絵文字』をつくろう」

【題材の概要】

身の回りには、看板や標識など絵と文字を組み合わせた絵文字が多くあることから、題材を貫く課題として「小学生に『絵文字』の楽しさを知ってもらおう」という課題を設定し、表現の楽しさを味わいながら、創意工夫して「なるほど」と思ってもらえる「絵文字」を制作します。アイデアスケッチや構想、友達からの意見、振り返り等を一枚にまとめたポートフォリオ（一枚ポートフォリオ）をワークシートとして活用しながら、作品を通して気付いたことや感じたことを豊富な「ことば」で表現することにより、他者の美術的なものの見方や感じ方、表し方に触れ、自分の見方や感じ方などを深めていき、自分らしい豊かな表現を構想していきます。

◆題材の目標

伝達の表現に関心をもち、文字の表す意味からイメージをふくらませて表現の構想を練り、材料に合った表現方法を工夫して創造的に表現できる。

◆題材の計画（全11時間）

【課題の設定、情報の収集（1時間）】

- ・「ばらばら絵文字」クイズに取り組み、作品に触れる中で絵文字の表現に関心をもつ。
- ・「小学生に『絵文字』の楽しさを知ってもらおう」という課題を設定し、これからの学びに対する意欲を高める。

【まとめ・創造・表現（2時間）】

- ・初発のアイデアをスケッチに複数表す。文字の表す意味とイラスト表現が一致した絵文字の面白さや美しさを伝えるために、形や色彩などの効果を生かし、分かりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練る。

【情報の収集、整理・分析（0.5時間）】

- ・教師が提示する参考作品を鑑賞し、目的や条件、工夫点について考える。
- ・見る人の気持ちを考えて表現することに関心をもち、主体的に構想を練り、文字やイラストを工夫して表現する。

【まとめ・創造・表現（0.5時間）】

- ・考えたことを基に作品化するアイデアを絞って決定し、スケッチを練り上げる。アイデアスケッチを描くことを通して表したいイメージを具現化する。
- ・作品化に当たって工夫したい点を文章でまとめる。

【まとめ・創造・表現（5時間）】

- ・構想を基に、学習した技能を生かして制作する。ポスターカラーの特性を生かしながら表現意図に合う方法を創意工夫するなどして表現する。

【実行（1時間）】

- ・小学校へ行き、小学生に自分たちの作品を紹介する。

【振り返り（1時間）】

- ・学習してきたことを振り返り、ポートフォリオの始めと終わりを比べて成長したと思うことを文章でまとめる。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	2	「正しい」言葉は信じられるか
社会	2	江戸バブルからの脱出
数学	1	広告のトリック
理科	3	どちらが勝つか 鉄球レース
音楽	2	箏の音色に親しもう
保健体育	3	Let's Enjoy Volleyball
技術・家庭	2	どうなる5年後 我が家のリフォーム
外国語	1	Who Do You Respect?
総合的な学習の時間	1	食を探る（地場産物）
	2	食を探る（「和食」を未来へ）
	3	食を探る（究極の食）
	1	生き方を探る（「働く」を考える）
	2	生き方を探る（わくわく・ワーク・体験ウィーク）
	3	地域を探る（今の自分にできること）

八本松中学校「課題発見・解決学習」HP アドレス

http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/hachihon_chu/